

おわりに

この三日間でさまざまなことを学ぶことができました。原子爆弾というものは、たくさんの方の命を奪ってしまう恐ろしいものです。原子爆弾が投下された原因は、戦争をやっていたからです。

原爆投下による悲惨な事実、そして、今でもずっと苦しみをかかえて生活している方々がいることを私たちは決して忘れてはいけません。一人一人がもっと命の尊さを大切に思っしてほしいです。

私は、平和大使として、広島原爆のことを学んでくるだけでなく、他校の人と協力しながら学び、仲間になることができました。広島で同じものを目で見て、聴いて、体で、心で共感できたことは、私自身、人間として大きく成長できたと思います。平和大使としてチャンスをいただけたことをとても嬉しく、感謝しています。そして、この28名のメンバーで広島に行き、たくさん学べたことは、今後、私の人生の中でも忘れることのできない思い出になったと思います。

私達は、広島平和記念式典に中学生派遣団として参加し、広島原爆について学べたことを光栄に思います。「栃木市非核平和都市宣言」にあるように、二度と同じ悲惨な思いを繰り返すことのないよう、平和の大切さ、安心して暮らせる社会の実現を求めて、行動し、未来を支える子供達に伝えていく為にも、この経験を後輩たちに伝え、他校のメンバーと共に見て、聴いて、学んで共感してほしいです。私は、原爆についてほとんど知らずに、生活していました。こういった機会を与えていただかなければ、他人事で終わってしまったかもしれません。今後も、未来の子供達に伝えていくには、私達派遣団の様なチャンスを与えてほしいと心から思います。